



沖縄タイムス 2018年2月19日

太陽へヒマワリ満開 きょう雨水

19日は二十四節気の一つ「雨水」。雪解けが始まり、草木の芽が出始める頃とされる。

北中城村荻道では、太陽に向かって伸びるヒマワリが畑いっぱい大輪の花を咲かせ、見頃を迎えている＝写真(崎浜秀也撮影)。

晴天となった18日、那覇市から夫婦で訪れた松下和樹さん(50)、貴子さん(48)は「すごくきれい」と感激した様子だった。

この日の那覇市の最高気温は3月中旬並みの21.2度だった。沖縄气象台によると、向こう1週間は、曇りの日が多く、期間前半は雨で、気温は最高・最低ともに期間のはじめは平年より高く、その後は平年並みの見込みという。

不退転

第 184 号
東江中学校
校長 神元 勉



もうすぐ春ですね～

ボカボカ陽気の日が続き、校内の草花は、色とりどりの花が咲き誇り、桜の木も新芽が芽吹いています。「もうすぐ春ですね～♪」



2月18日(日)、名護市民会館にて、名桜大学吹奏楽部第6回定期演奏会が開催されました。第5回(昨年)から東江中学校吹奏楽部も共演しています。大学生も中学生も、直前まで学年末試験があつての準備調整でした。今回は東江小学校金管バンド部員も入れて、合同演奏ステージも設定して観客も演奏者も楽しめる演出を工夫していました。8歳の小学生から22歳の大学生まで、同じステージに立っているのが芸術たる所以ですね。部員たちが様々な成長が顕著に表れていたのが、成功の証しです。(吹奏楽部顧問・津波古健先生のコメント)